

(国語) 前期選抜採点基準

「採点基準」で処理できない場合は、各校の統一見解で採点されたい。

17点							21点							問題	配点	正答例	備考							
2							1																	
(七)	(六)	(五)	(四)		(三)	(二)	(一)	(七)	(六)	(五)	(四)		(三)	(二)	(一)	正	答	例	備考					
三点	二点	二点	二点		一点	二点	二点	二点	二点	二点	四点		一点	一点	六点					① たいよ	② ②	③ にゆうわ(な)	④ ④	⑤ ④
動物の卵が高栄養であるのと同様に、植物の種子も栄養価が高いから。(三十二字)	発芽した当座の栄養分はあらかじめ種子の中に貯えておかねばならないこと。	エ	種子そのもの	種子を含む果肉全体	種子を含まない果肉	イ	ウ	ア	② 木琴の音の、あのきらきらしたひびきが木の芽の輝きと呼応し合っているような春の露地。(四十一字)	① ウ	あわれとおもい	③ イ	① ウ	エ	エ	⑤ 難(しい)	③ すみ(やかに)	① たいよ	② ②					
* 部分点可。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 「そんな春の露地」を、【鑑賞文】中の言葉を使って、的確に表現できていればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 同様の趣旨であればよい。	* 各一点。	* 各一点。	* 各一点。	* 各一点。	* 各一点。	* 各一点。	* 各一点。	* 各一点。	* 同様の趣旨であればよい。

(裏面へ続く)

合計 五十点			12点	3	
			(三)	(二)	(一)
			八点	二点	二点
					(八) 三点
		仲間どうしで地下の水を奪い合ったり、成長を妨げ合ったりすると、結局は一本も健全な植物体に成り得ないことになってしまいうから。	③ ア	イ	
		私が大切にしていきたいと考える伝統的なものは俳句です。なぜなら、俳句は世界に誇れる、日本の伝統的な短詩型の文学だからです。俳句には、五音・七音のことばのリズムの心地よさとともに、短いことばで気持ちや風景などを豊かに表現できる魅力があります。そのことにより、俳句は俳諧として江戸時代に栄え、現代にいたるまで、たくさんの人々に親しまれてきたのだと思います。	④ イ		
		俳句では、季語という季節感を表すこともばも使われます。最近では、季節の野菜や果物が一年中販売されていることや、家庭や地域における年中行事の減少などにより、私たちの生活から季節感がなくなってきたと言われれています。私は、俳句をつくったり、俳句を鑑賞したりすることで、季節を豊かに感じ取れるようになると思います。ですから、俳句にふれることは、季節感のある生活につながると思います。私には、これからは俳句に親しんでいきたいと思っています。 (三百九十四字)	⑤ ア		
		400	300	200	100
		* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点された。 ・ 「子供どうしの無駄な競争」が起こらないようにすることが必要である理由を的確にとらえているか。 ・ 「子供どうしの無駄な競争」の具体的な内容にふれて、書き表しているか。 ・ 本文中の言葉を使って、理由を的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。			* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点された。 ・ 「子供どうしの無駄な競争」が起こらないようにすることが必要である理由を的確にとらえているか。 ・ 「子供どうしの無駄な競争」の具体的な内容にふれて、書き表しているか。 ・ 本文中の言葉を使って、理由を的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。
		* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等）が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。 * 部分点可。			* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所以上あるものは一点を減ずる。 * 部分点可。
		* 出題の趣旨に合っていればよい。 * 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点を減ずる。二十字を超える場合は二点を減ずる。 * 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等）が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。 * 部分点可。			* 出題の趣旨に合っていればよい。 * 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点を減ずる。二十字を超える場合は二点を減ずる。 * 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等）が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。 * 部分点可。
		* 自分が考えや意見をまとめ、的確に伝わるように適切に書き表す力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点された。 ・ 自分が大切にしていきたいと考える「伝統的なもの」を具体的に挙げてあげているか。 ・ 自分が大切にしていきたい「伝統的なもの」について、自分がどのように考える理由を明確に書き表しているか。 ・ 自分の体験や見たり聞いたりしたことなどを具体的に挙げて書き表しているか。 ・ 自分が取り上げたものに対する考えや意見を明確に書き表しているか。 ・ 自分が考えや意見が相手に的確に伝わるように、論理的に書き表しているか。			* 自分が考えや意見をまとめ、的確に伝わるように適切に書き表す力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点された。 ・ 自分が大切にしていきたいと考える「伝統的なもの」を具体的に挙げてあげているか。 ・ 自分が大切にしていきたい「伝統的なもの」について、自分がどのように考える理由を明確に書き表しているか。 ・ 自分の体験や見たり聞いたりしたことなどを具体的に挙げて書き表しているか。 ・ 自分が取り上げたものに対する考えや意見を明確に書き表しているか。 ・ 自分が考えや意見が相手に的確に伝わるように、論理的に書き表しているか。
		* すべて正答の場合のみ、二点。			* すべて正答の場合のみ、二点。